

モータ・ギヤモータの価格改定を発表

株式会社 日立産機システム(取締役社長:長野 暁史)はモータ全般(ギヤモータ含む)の価格を10月1日から改定します。

1.価格改定の背景

経済成長の続く中国を中心とした需要拡大により、諸資材価格は上昇を続けており、2008年後半のリーマンショックを経て一旦の落ち着きを見せましたが、その後の需要急回復により、諸資材価格は再度高騰しております。

弊社では、2006年、2008年にモータ価格改定を実施させて頂きましたが、特に電磁鋼板・鋼材・鋳物関連は2008年度以降も価格上昇が続いており、これに加えて落ち着きを見せていた銅・アルミも急激な上昇に転じており(図1参照)、これら諸資材の価格高騰が製造コストの大幅増加に拍車をかけております。弊社としては、更なる合理化、VAの推進等で最大限に社内吸収を図るべく努力しておりますが、企業努力だけでは賄いきれない状況が続いております。このため、モータ全般の価格改定を実施するものです。

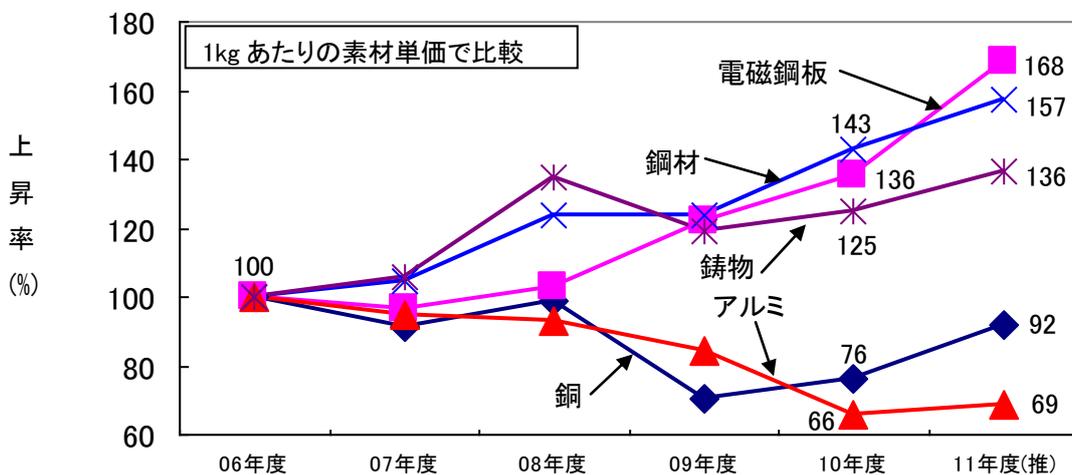


図1. 主要材料の市況値推移(06年度を100)

2.対象製品の概要

- (1)製品群 :汎用モータ、専用モータ、クレーンモータ、ギヤモータ等モータ全般
- (2)価格改定時期:2011年10月1日 日立産機受注分より
- (3)価格改定率 :モータ全般約10%アップ、ギヤモータ全般約5%アップ
(値上げ幅)

■本件の照会先

株式会社 日立産機システム 事業統括本部 ドライブシステム事業部企画部 [担当:宇辰]

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地 AKSビル

TEL:(03)4345-6072

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
